

総合計画審議会 会議録

会議名	第8回 いなべ市総合計画審議会
開催日時	平成27年9月25日(金) 14:00~15:30
開催場所	員弁コミュニティプラザ 集会室
出席者	<p>【委員】12名(欠席:多湖節男、畑中美奈子、伊藤一人、美濃部昌利、位田とよ子、西川良香)小澤和茂、門脇よし系、水野章、小林久里子、伊藤久子、出口真輔、伊藤和雄、川瀬正幸、近藤勝敏、永井澄美、丸山康人、中澤政直</p> <p>【事務局等】15名</p> <p>いなべ市:副市長、都市整備部長、総務部次長、福祉部長、健康こども部長、環境衛生課長兼あじさいクリーンセンター所長、教育部長、水道総務課長、建設部次長兼高速道路対策課長、農林商工部次長、企画部長、政策課長及び政策課職員3名</p> <p>【オブザーバー】2名</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 説明及び審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第2次いなべ市総合計画基本計画(案)と総合戦略について (2) 配布参考資料 4. 意見交換 5. 今後の会議予定について 6. 閉会
配布資料	<p>【資料】第2次いなべ市総合計画基本計画(案)修正・訂正済み資料</p> <p>【参考資料1】いなべ市地方創生総合戦略策定にかかるアンケート調査 結果報告書</p> <p>【参考資料2】いなべ市人口ビジョン</p>
公開、非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
議 事 概 要	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ <p>【会長】</p> <p>4月以来の開催となるが、この間皆様には部会で検討していただき、本日部会のまとめを出していただいた。他の部会での検討がどのようにまとめられたのかも含めて確認していただきたい。</p> 3. 説明及び審議事項 <p>(1) 第2次いなべ市総合計画基本計画(案)と総合戦略について</p> <p>【説明者】</p> <p>資料「第2次いなべ市総合計画基本計画(案)修正・訂正済み資料」に基づき説明</p> 4. 意見交換 <p>【会長】</p> <p>第2次いなべ市総合計画基本計画(案)と総合戦略について、皆さんからご意見を頂きたい。</p> 	

【委員】

P.11 施策「5-6 良好な労働環境づくりの促進」となっているが、「推進」だと思う。「推進」という言葉がたくさん使われているが、「推進」と「促進」がしっかり使い分けられているのか確認していただきたい。

P.11に「分野」があるが、このページだけで使われているだけで、他で使われていない。例えば、P.3の図のどの辺りの位置づけになっているのか。あるいは「分野」自体が必要なのかということも含めて検討していただきたい。

P.9「市民ができること」は、すべての施策に掲載されているわけではない。できれば全部に掲載した方がよいと思う。それに関連して、P.14の主語は市民になると思うが、「NPO、ボランティア団体は」が冒頭に入っているため、違和感がある。「我々が」をすべてに付けても成立するような文章にしてほしい。

また、全体的に、指標が成果指標ではなく活動指標になってしまっている。

【事務局】

表題と整合していないところは修正する旨を説明。また、「促進」は市が働きかけるものとして使い分けをしているが、もう一度見直したい旨を説明。

【会長】

事業内容の確認とともに見直してほしい。

【事務局】

「分野」については、基本構想のP.33以降の「基本目標」の中に出てきており、そことリンクしている。今回は基本計画からの抜粋になっているが、基本構想と合わせて一冊にした際には、色味なども合わせ、分かりやすくなる旨を説明。また、基本構想のどの辺りに位置するかについては、P.3の図でいうと、三角の「基本構想」「基本計画」の間に「分野」が位置付けられることから、図の工夫も検討する旨を説明。

【委員】

「市民ができること」の主語がわからない。主語を「市民が」にした時、成り立っていない文章もある。主語が市民であることがわかるような注意書きもあるといいかもしれない。全部に「市民ができること」を付けることについては、難しいか。政策としての位置付けと「市民ができること」の有無がきちんと連動するようにしていただきたい。

成果指標について、成果が上がってくるのが成果指標だが、これは活動指標ではないかという指摘があった。

【委員】

P.45「一人ひとりを大切にす教育の推進」の成果指標は、正にアウトプットではないか。意識が高まったり、仕事にいきたりというのが成果だと思う。これだと簡単に達成できてしまう。効果ははかれるようにしてほしい。

【会長】

これだと、どちらかという「数値目標」だと思う。成果を示すなら文章でもよいと思う。

【委員】

「市民ができること」ならもっと柔らかい表現の方がよい。例えば、P.18「魅力あふれるまちを形成します。」という表現は少し固い。「魅力あふれるまちにしていけます」のような表現にした方がよいと思う。

【会長】

行政言葉ではなく、日常言葉に代えた方がよい。

【委員】

P.12 共通目標の「本市では、広報誌 Link や…」とあるが、市政情報発信の手段として、いなべ FM も始まり、防災情報なども流しているの、是非載せてほしい。

【事務局】

P.29「めざす姿」の部分に載せている。いなべ FM は、もともと防災無線の伝達手段として構築したものである旨を説明。また、もっと広く市民生活に関われる情報伝達手段として活用してほしいというご指摘であると思うが、「など」に含ませてもらっている旨を説明。

【委員】

もっと PR してもよいと思う。

【事務局】

コミュニティ FM は文化協会が実施していることなので、市主体で実施していることと並列するのは、難しいと考えている旨を説明。

【委員】

P.12「めざす姿」で、「自治会に加入する世帯が増加し、主体的で活発なコミュニティ活動が行われています」というのは、おかしいのではないかと。表現だけの問題であるが、「活発に行われている」のであれば、それでいいじゃないかと取られる可能性がある。

【事務局】

10年後のいなべ市の状態を表現しているが、読んで違和感があるとの意見なので検討したい旨を説明。

【委員】

P.68 成果指標「いなべ総合病院の医師数」で、平成 26 年度の「30」という数字は研修医を含んでいない数字であるため、「36」に修正してほしい。

「市民ができること」の訂正を踏まえると、「必要な医療が」を「必要な医療を」に変えた方がよい。

P.67 現状・課題で、「産科医、小児科医の充実に向けて」とあるが、他の充実にも取り組んでいるので、「等」を付けてほしい。基本事業 1 の事業内容で、「多様な主体の」とあるが、「主体」は不要ではないか。救急には一次と二次がある。「…地域の一次、二次救急医療体制を」としてほしい。また、救急だけではなく、常勤の医師の確保についても加えてほしい。

【会長】

「めざす姿」に「地域包括ケアシステム」という表現があるのに、基本事業に結びついていない感じがする。整合を図っていただきたい。

【説明者】

地域包括ケアシステムについては、医療体制に入るといえば入るかもしれないが、ここからは読み取れないので、修正の必要があると考える旨を説明。また、成果指標にいなべ総合病院の診療科数等を取り上げていることに関しては、市の業務ではないことを部会で審議した上で、取り上げていただいたと考えている旨を説明。一次、二次の記載や常勤医師についての記載は、その通りなので修正する旨を説明。

【委員】

P.75 主な事業名で「子育て支援センター維持修繕事業」は、何故入っているのか。

【事務局】

今は事業をたくさん掲載しているが、この後、精査して主なものを掲載する旨を説明。センターの内部の事業と管理の事業を分けているのが実情であるが、次回までにもう少し事業を精査する旨を説明。

【委員】

「児童センター事業」は、載せたままでよかったのか。

【事務局】

「地域子育て支援事業」に含まれているので、そちらに統合する旨を説明。

【委員】

P.53 主な事業名で、「青少年健全育成市民活動事業」、「放課後子ども教育事業」とあるが、事業内容には「青少年育成市民会議事業」、「放課後子ども教室事業」と記載されているので統一した方がよいのではないか。

【説明者】

主な事業名には、予算に計上する際の事務事業名を掲載しており、事業内容の名称と合っていないことについて説明。

5. 今後の会議予定について

【事務局】

第9回いなべ市総合計画審議会を10月5日 月曜日 午前10時から、員弁コミュニティプラザ集会室で開催する。第9回審議会の後、パブリックコメントを10月16日から11月15日までの1か月間行う予定。また、総合戦略を議会で説明する予定。

6. 閉会

その他事項

【委員】

「少年消防クラブ」ができたので、どこかに入れてほしい。

【説明者】

消防団員の確保に苦慮しているなか、こういった取り組みを契機にしていけたらと考えるので、記載する方向で検討する旨を説明。